

各 位



金倉川等環境美化推進町民会議
会長 大西久夫

青少年健全育成町民会議
会長 橋塚智教

琴平町長 片岡英樹

町内全域一斉クリーン作戦の参加について（ご案内）

早春の候、皆さま方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、本町環境美化活動の推進につきまして、ご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、四国こんぴら歌舞伎大芝居をはじめとした春の観光シーズンが迫る中、「ごみ」のないきれいな町を目指し「春季クリーン作戦」を、下記の日程で実施いたします。

つきましては、ご多用の折恐縮ではございますが、ご参加いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

※参加票は当日ご持参ください。また、電話等で事前に参加者数のご連絡をいただけると大変助かります。

記

1. 日 時 令和2年3月22日（日）午前9時～10時30分（受付を行った方から出発します。）
2. 集合場所 下記のうちいずれかの場所となります。

○琴平地区 公会堂（正面玄関）	○五條地区 大井神社
神事場（南入口）	川向橋南岸
高燈籠	
○榎井地区 旗岡神社	櫛梨神社
琴平町役場	石井神社
	象郷小学校
3. 解散場所 清掃終了後、午前10時30分までに集合場所へお戻りください。
4. 服 装 清掃作業のできる服装
5. 実施内容 河川及び周辺の清掃
雨天中止（小雨で不明の場合は住民福祉課環境衛生係へお問い合わせ下さい。）
住民福祉課 電話 75-6707
6. その他 火バサミ・軍手・ごみ袋などは用意していますが、ご自身でお持ちの方はご持参下さい。
7. 参考 年度別収集量 平成28年度 1,000kg 平成29年度 1,350kg 平成30年度 1230kg

切り取り線

参加票（記入の上、当日必ずご持参ください。）

所属団体等名称・代表者電話番号		
所属団体等名称	代表者氏名	代表者電話番号
参加者氏名		参加場所に○を付けて下さい。
		<input type="checkbox"/> 琴平地区（公会堂） <input type="checkbox"/> 五條地区（大井神社） <input type="checkbox"/> " (神事場) <input type="checkbox"/> " (川向橋) <input type="checkbox"/> " (高燈籠)
		<input type="checkbox"/> 榎井地区（旗岡神社） <input type="checkbox"/> 象郷地区（櫛梨神社） <input type="checkbox"/> " (琴平町役場) <input type="checkbox"/> " (象小) <input type="checkbox"/> " (石井神社)

令和2年3月2日

琴平町母子愛育会
会長 今井 千鶴子

愛育健康フェスタ 開催中止のお知らせ

3月20日（金・祝）開催予定であった愛育健康フェスタですが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者および関係者の健康面を第一に考慮した結果、残念ながら開催中止とさせていただきます。

健康チェックや子どもの遊びの機会であり、ご家族やお友達と参加予定にされていた皆様には申し訳ございませんが、ご了承くださいますようお願いいたします。

尚、琴平町愛育会では年4回程度行事を開催予定ですので、その際にはぜひご参加いただけますと幸いです。

ひとりで抱え込んで
いませんか？

その悩み、 誰かに相談 してみませんか？

自殺やメンタルヘルス不調を防ぐために

監修／ 山本晴義

横浜労災病院
勤労者メンタルヘルスセンター長

経営難

セクハラ
・パワハラ

いじめ

生きがいの
喪失

病気苦

など

一人では解決しにくい問題は多く存在します。

これらの問題に直面し、追いつめられるうちに、うつ病などのメンタルヘルス不調に陥ったり、「自殺以外に逃れる方法はない」というように思いこんでしまうことがあります。

まじめな人ほどそのような傾向が強く、自らを責めてしまいがちです。

近年、ストレスなどへの対処で注目されているのが、「援助希求行動」、つまり助けを求める能力です。誰かに助けを求めたり、悩みを相談することに対して抵抗感を感じる人は少なくありません。

しかし、ストレスに対処する能力として、「助けを求める力」が重要であることがわかつてきました。

助けを求めることができる、お互いに助け合える社会は皆が生きやすい社会です。そのような社会を築くためにも、まず自分の悩みを相談してみましょう。



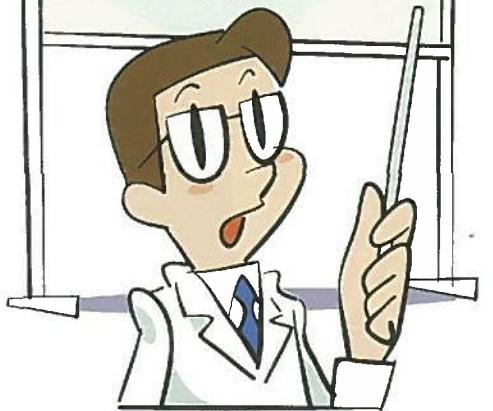
琴 平 町

知っていますか？

精神疾患は日本人の 「五大疾病」の一つです。

- ・がん
- ・心臓病
- ・脳卒中
- ・糖尿病
- ・精神疾患

五大
疾病



誰もが陥る おそれがあります

ストレスとメンタルヘルス不調、自殺の関係

自殺などまったく無縁と思われた人が突然自殺してしまうことがあります。しかし、それは突然でなく、そこまでの過程があります。そして誰もがそのような状態に陥る危険があるのです。

大きなストレスや長期的なストレスの存在

生きていれば誰しもストレスを感じるものですが、大きな負債、家庭の不和、加重労働、睡眠不足、支援(サポート)を受けられないなど、ストレスが強かったり、長期的に続くと、うつ病などメンタルヘルス不調に陥ってしまいます。

メンタルヘルス不調からくる思いこみ

うつ病などメンタルヘルス不調になり、本人が助けを求めず、医療や周囲の支援が不足したままでいると、次第にマイナス思考になります、すべて自分で抱え込むなど視野が狭くなり、“自殺以外に解決策はない”など正常な判断ができなくなります(次項参照)。

自殺の危険

コップのふちぎりぎりまで水がたまっているような危険な状態でいるときに、アルコールの影響や、何かさらに強い負荷がかかると、水がこぼれるように自殺を選んでしまうことがあります。



職場のストレス 仕事、人間関係、事業の負債、失業など
家庭のストレス 不和、借金、ギャンブルなど
喪失体験 仕事など役割の喪失、親しい人の死別など

慢性の病気 がん、難病など
精神疾患 アルコール依存症など

社会的風潮 不況、大災害など
支援の不足 職場、仕事、家庭などで

個人の要因

性格、成育歴などの体験、遺伝的資質などによるストレスに対する強さ

自殺はさまざまな悩みを抱えて
“心理的に追いこまれた末の死”
といえます



こころの病気が視野を狭くします

いつの間にか陥る“思いこみ”

いくつかの原因が重なりこころが追いつめられると、前述の通り、うつ病などのこころの病気にかかりやすくなります。こころの病気にかかると、将来に対して悲観的になったり、また視野が狭くなったり解決のいろいろな可能性が目に入らなくなったりするため、「もう自殺するしかない」と思いこんでしまうことがあります。



ひとりで抱え込まない ことが重要 「助けを求める力」を

ストレスからこころの病気、自殺といった危険を回避するためには、ストレスに対処する力を身につけることが大切です。しかし、ストレスは多様であり、たとえば債務問題が生じたときなど、いかに精神的に強くても、トラブルが長期に渡れば、誰もがこころをすり減らしてしまいます。

そこで近年、注目されているのが前述の「援助希求行動」です。ひとりで問題に立ち向かうのではなく、周囲の人々に悩みをうち明けたり、専門家に相談するなど、さまざまなセーフティネットを築くことで大きな問題にも対処が可能になります。

かたくなに自分で背負うのではなく、しなやかに周囲に助けを求める。そのような力を身につけることが大切です。

病気に早期に気づき、治療を受けたり、周囲が病気などを理解することで、状況が改善する可能性があります。

うつ病が 疑われるのは こんなとき

早期対応が重要です

メンタルヘルス不調でまず注意したいのがうつ病(気分障害)です。うつ病は生涯で15人に1人がかかると推定されているほどかかりやすい病気ですが、自殺の危険が生じやすい精神疾患です。とくにアルコールと不眠が重なると自殺のリスクが高くなります。



うつ病の自己チェック

これらのうち、2つ以上当てはまり、その状態が2週間以上、ほとんど毎日続いている場合、うつ病のおそれがあります。かかりつけ医や専門医の受診をお勧めします。

- 毎日の生活に充実感がない。
- これまで楽しんでやっていたことが、楽しめなくなった。
- 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。
- 自分が役に立つ人間だと思えない。
- わけもなく疲れたような感じがする。

厚生労働省「うつ対策推進方策マニュアル」

うつ状態でよく見られるサイン

こころの変化

感情面 気分が沈む、涙もろくなる、不安、いらいらする、自分を責める、自分などいないほうがよいと考える

意欲面 やる気がでない、集中力・行動力・決断力の低下、記憶力の低下、興味・関心・意欲の低下

身体の変化

不眠など睡眠障害、食欲不振、体重減少、全身の倦怠感、頭痛、耳鳴り、めまい、吐き気、味覚異常、腹痛、便秘・下痢、性欲減退

相談する力を身につけましょう

誰かに助けを求める、相談することは、決して恥ずかしいことではなく、むしろストレスなどにしなやかに対処するための重要な能力です。周囲に相談できる相手がないときは、下記の相談窓口に相談してみましょう。

またストレスチェック制度などで、職場でストレス状況やメンタルヘルスに関して相談できる機会があるときには、積極的に活用しましょう。



こころの健康相談統一ダイヤル

(厚生労働省)

都道府県・政令指定都市が実施している「心の健康電話相談」などの公的な相談機関につながります。

電話: 0570-064-556 (おこなおう まもううよ こころ)
(相談対応曜日・時間は都道府県により異なります。)

法テラス・サポートダイヤル

(日本司法支援センター)

「借金」「離婚」など、さまざまな法的トラブルを解決するための相談の総合案内をしています。

電話: 0570-078374 (おなやみなし)
(平日9:00~21:00、土曜9:00~17:00)
※通話料は固定電話なら全国一律3分8.5円(税別)
(IP電話からは03-6745-5600)

返済に困った際の相談窓口一覧

(金融庁)

借金問題の相談、ヤミ金融についての通報・相談など、金融についての法律相談の窓口一覧。

<https://www.fsa.go.jp/soudan/>

いのち支える相談窓口一覧

(自殺総合対策推進センター)

都道府県・政令指定都市別の相談窓口一覧です。さまざまな問題で悩んでいる方や、その人を心配している家族や友人の方が利用できます。

<https://jssc.ncnp.go.jp/soudan.php/>

いのちの電話

自殺予防のために活動しており、全国に設置されている相談電話です。お住まいに近い相談電話はインターネットで調べることができます。毎月10日のみ、下記のフリーダイヤル(無料)の電話相談を受け付けています。

電話: 0120-783-556 (毎月10日午前8時から翌日午前8時まで)

全国精神保健福祉センター一覧

(全国精神保健福祉センター長会HP)

地域の心の健康を支える機関です。HPでお近くの精神保健福祉センターを探すことができます。

<http://zmhwc.jp/centerlist.html>

こころの耳

(厚生労働省)

働く人のメンタルヘルス・ポータルサイトです。こころの健康について学んだり、疲労蓄積度セルフチェックなどができます。

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

みんなのメンタルヘルス

(厚生労働省)

メンタルヘルスやこころの病気についての知識や対処方法、身近な相談先や生活サポートの制度などを紹介しています。

<https://www.mhlw.go.jp/kokoro/>

お住まいの地域の保健所や保健センターなどでも相談を受け付けています。

悩んでいるような人に気付いたら

周囲に心理的に追いつめられて、つらそうな人がいたら、「どうしたの?」と一声かけてあげてください。「ひとりきりではない」と思えることで、気持ちが軽くなることもあります。もし悩みなどを話してくれることがありましたら、できるだけ受け止めてじっくり耳を傾けてあげてください。専門家へつなぐことが必要と感じたら、上記の相談窓口を紹介しましょう。

お互いに支えあい、生きやすい社会を築いていきましょう。



琴平町文化協会だより

題字 山野東象

第 24 号

琴平町文化協会の皆様方が、日頃文化活動や芸術の振興・普及活動にご尽力いただきて、いることに対しまして心よりお礼申し上げます。

令和になつて初めての正月も穏やかに迎え、今年は、本町町制百三十周年の記念すべき年であります。

文化を広く捉えれば、豊かな人間性を涵養し、創造力と感性を育むなど人間らしく生きるための糧となるものであると言えます。また、人間相

互の理解を促進したり、共に生きる社会の基盤を形成したりするものもあります。

文化芸術は、我々が眞にゆきと潤いを実感できる心豊かな生活を実現していく上で不可或缺なものです。

文化あふれる町づくりを

琴平町教育長

篠原好宏

代に向かつて進んでいくことにも大きな意義があります。子どもたちに対しまして温かいご指導を賜りますようお願い申し上げます。

我が町琴平をより一層、文化あふれる町にしていくためには皆様方のお力が必要であります。文化協会の皆様方の今後のご活躍を祈念申し上げます。



令和
書 山野 弘子(西山)

★ 平成の天皇陛下が退位され、新たに皇太子徳仁親王殿下が五月一日第一二六代天皇即位。新元号の令和が発表された。万葉集からの出典。厳かで凜とした響きである。

★ 台風十九号による異常降雨。東北地方や関東地方を中心に河川、堤防が多岐にわたり決壊。九十人超の死者。すべての事象が想定外という言葉に支配された。

★ 東京五輪が七月二十四日開幕。四月十八日、十九日には聖火の炎が讃岐路を走り抜ける。

★ 文化協会主催の文章講座が定着してきた。四国新聞文芸欄随筆部門では受講者の中から第一席、第八席で二人の作品が掲載された。

(門)





昏迷なる現代に

—誓願とは、誓いを立てて神仏に祈願すること—先人は自分の願望とか誓いを血誓で納したものである。ここに徳川時代寛政の改革に着手した松平定信の決死の願文を掲げます。時代は幕政が八代吉宗の中興を峰として下り坂になります。将軍家も凡庸暗愚が続出し、いわゆる田沼時代の賄賂政治。それを一掃する定信の組閣。身は吉宗の孫で名望教養ともに比類のない青年宰相。天明戊申の正月二日に、定信ひそかに本所の吉祥院に詣でまして祈願いたしました。

勿論、当時は誰にもわからず、後世、寺の古文書から発見され専門家に非常に感動を

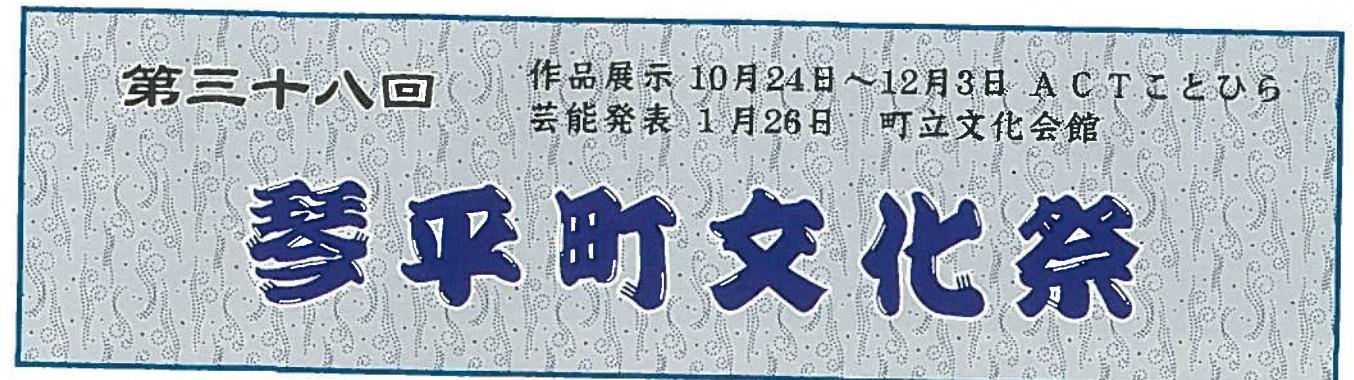
—私は、世界がひとつにならないのであれば、この世界に生きたいとは思わない。— マハトマ・ガンディー

隨想

牧山 正三
(金沢町)

与えたものです。「この度、私が墓閣をあづかった事については、私の一命はもちろんのこと妻子の命もかけております。若し願いが叶いませぬならば私の生命を一日も早く絶つて下さい。生きて民百姓の苦しみを見ることは為政者として耐えられませぬから：」

これが真摯なる政治家の生き方なのです。軽佻浮薄の口先だけの屁理屈。説のわからぬ大風呂敷。自画自賛。これでは民衆はとても救われません。こういう大きな改革をやろうというときは単なる技術や方法では成功するものではありません。骨というものをしっかりと返つて、これまで数々の国体を搖るがすような危機に陥った折にでも一命を賭けた人々の史上での登場で、無事守つてくれた事を深く認識し感謝すべき事を強調したい。



天皇陛下のご即位、感動と勇気をもつたラグビー世界大会など、日本列島が熱く燃え祝賀ムードに包まれた令和。新しい御代になつて初めて第三十八回琴平町文化祭が令和元年十月二十四日(木)ACTことひらでオーブンした。ご来賓の皆様は議会中のため、ご欠席であつたが「文化と芸術の発信の地で頑張って下さい」とのメッセージが寄せられた。

開会式には三味線同好会の皆様と多くの来場者の方々とのコラボで、黒田節、炭坑節こんぴら舟々など、歌つて踊つて会場全員ワンチームとなり華やかに幕を開けた。

- ・一期=四地区連合婦人会。
- ・二期=教育委員会、茶道、賢人会料理教室。
- ・三期=切り絵、絵手紙、華道。
- ・四期=書道。
- ・五期=絵画、ステンドグラス。
- ・六期=文芸、書道、写真。

「継続は力なり」素晴らしい作品に出会い感動した。

芸能発表の部は、毎年十一月に開催されていたが、会場使用不能のため、令和二年一月に開催されていたが、会場

功同好会、日舞さつき会、尺八同好会、坂東流佳津美会、こんぴら民踊同好会、琴平泰懐吟詠会、琴修会さぬき琴平支部、こんぴら三味線同好会、こんぴら民謡保存会・琴平婦人会民踊部、あかね保育園、こんぴらコーラスグループ。ファイナーレは恒例のこんぴら舟々総踊り、老いも若きも垣根を越えて一生懸命演じることは本当に素晴らしい文化祭であった。

世界に発信した瀬戸内国際芸術祭も瀬戸の島々は賑いをあかね保育園18名の園児による琴の演奏、榎井小学校生による幕末の志士、日柳燕石翁の詩吟を継承するなど、若い力が育成され次世代への希望の光が見えた素晴らしい文化祭であった。

月二十六日(日)に変更された。会場は文化会館で。

発表会当日は冬の日射しも暖かく、片岡町長、篠原教育長、氏家県議、安川議長、山神、眞鍋、山下、吉田、別所各町議など来賓の出席を賜り各町議の練習の成果を披露した。

月二十六日(日)に変更された。会場は文化会館で。

今年はオリンピック、パラリンピックの年「歴史と文化の町ことひら」も大きく飛躍し、私たち一人ひとりの文化の継続が後世に大きな花となることを信じたい。

取りもどし大成功を納めていた。今年はオリンピック、パラリンピックの年「歴史と文化の町ことひら」も大きく飛躍し、私たち一人ひとりの文化の継続が後世に大きな花となることを信じたい。

（為）





絵手紙 石井 輝夫

閑谷学校の見学を行つて建物のすばらしさに感動しました。秋は紅葉する有名な楓の木も印象に残りました。三百年前の備前焼の瓦が五割以上も現存されているそうです。石段も全部のぼりきり、楽しい一日を、過ごせました。

その他の日	付く日 四、九が 付く日	付く日 三、八が 付く日	付く日 二、七が 付く日	付く日 一、六が 付く日
自習				
習字所 習字・素読	習字所 習字・素読	習字所 習字・素読	講堂・講報 終了後 講義・実習 人手の試験	習字所 習字・素読
休憩など				
自習				

閑谷学校の時間割（備陽国學記録より）

（川）



前から行きたかった瀬戸芸の犬島を訪れることができた。犬島はかつて銅の精錬所として操業し跡地に素材を生かして自然物で建築した美術館ができる。植物園は自然物と食体験をした。また参加したい。



その他の日	付く日 四、九が 付く日	付く日 三、八が 付く日	付く日 二、七が 付く日	付く日 一、六が 付く日
自習				
習字所 習字・素読	習字所 習字・素読	習字所 習字・素読	講堂・講報 終了後 講義・実習 人手の試験	習字所 習字・素読
休憩など				
自習				

閑谷学校の時間割（備陽国學記録より）

（川）

令和元年八月十八日。琴平町文化協会主催の第二十二回「歴史と文学の旅」は岡山県へ。参加者は二十七名。午前八時前にバスで町役場を出発。瀬戸大橋・山陽道を経て備前市の旧閑谷学校へ。山里の自然豊かな所にあるこの学校は寛文十年（一六七〇）当時の岡山藩主池田光政によって創建され、約三十年をかけて一連の建築物が完成。当時の建築技術や光政の学校理念についての説明に感心しながら校内を見学。凜とした佇まいの中、国宝の講堂からは今にも論語の朗誦の声が聞こえてきそうであった。おさふねサービスエリアで昼食のあと、岡山市東区の宝伝港から船で瀬戸内国際芸術祭の会場の一つである犬島へ。まず、廃鉱後、誰にも管理されることなく、九十年以上

も放置されていた独特な景観の遺構を、保存・再生した犬島精錬所美術館を見学。外觀からは多くの遺構にかつての繁栄を偲び、館内では坑道のような暗闇の中に風と光を利用した不思議な世界を感じた。そのほか集落に点在する作品を巡り、賑わいの島をあとにした。

次に立ち寄った瀬戸市の「日本一のだがし売場」では、品数の多さに圧倒されつつ、子供のころを懐かしみ、楽しんだ。

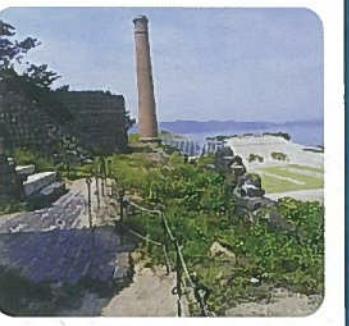
台風十号のあと少し暑さの和らいだ一日。歴史と芸術に触れ、特に犬島では、往時の精錬所の隆盛が偲ばれ、近代化産業の負の遺産についても考えさせられるなど、有意義な旅であった。

「青芝に映えし備前の赤瓦」と、誰かが言つた。
「あら、蜻蛉も写るわ」と、誰かが言つた。
そんな閑かな所だった。
島渡船・犬島の精錬所跡の美術館めぐりは、汗びつしょりになりジンジャー水紫蘇水を食べた。

閑谷学校校門のしゃちほこ

歴史と文学の旅

旧閑谷学校、瀬戸内国際芸術祭2019・犬島



小西 秀雄

今回は、岡山県の閑谷学校へ歴史と文学の旅を楽しみました。その歴史は岡山藩主の池田光政公が庶民のための学校を設立するためにこの場所を選定したこと、日本遺産に認定され、その見学は大変有意義な時間を過ごすことができました。



閑谷学校校門のしゃちほこ



「楷の木や閑谷学校群蜻蛉」集合写真を撮ろうとする、蜻蛉がどこからか頭上を舞う。「あら、蜻蛉も写るわ」と、誰かが言つた。
島渡船・犬島の精錬所跡の美術館めぐりは、汗びつしょりになりジンジャー水紫蘇水を食べた。



紙上作品展



ペン画 金丸座
今井 義明 (榎井)



洋画 古き時代の農作業
高橋てい子 (神明町)

琴修会さぬき琴平支部

18

右手で弦をはじきトレモロを鳴らし、左手で鍵盤を押しメロディーを弾く。

大正琴は大正九年、タイプライターをヒントに名古屋の森田吾郎氏が発明した和製楽器である。

文化祭芸能発表会を五日後にひかえ、最後の練習をしている。琴修会さぬき琴平支部を総合センターにおじやました。

「夫婦みち」「きよしのドンドンパ」など親しみのある曲が教室に響く便利な大きさである。



きわたる音色は児童である。
四月二十六日・ア
イレックス於〈大正
琴の集い〉で演奏す
る曲目にも、とりく
んでいた。
発表会の成功を祈
りつつ、教室をあと
にした。
練習日、毎月二回、
水曜日
町総合センターにて
(横)

ドアを開けると石井先生が持参のBGが流れてくる。町文化祭へ出品のあと善通寺市美術館での美術展も終り、次はどんな作品作りしようかと思いながら石井先生のアドバイスを受け仲間達と和やかな二時間過ごす。

毎月第二、第四水曜日十時から町総合センターで一緒に作品作りませんか。(並木 栄子)

毎月第二、第四水曜日十時から町総合センターで。一緒に作品作りませんか。(並木 栄子)

ドアを開けると石井先生が持参のBGが流れてくる。町文化祭へ出品のあと善通寺市美術館での美術展も終り、次はどんな作品作りしようかと思いながら石井先生のアドバイスを受け仲間達と和やかな二時間過ごす。

毎月第二、第四水曜日十時から町総合センターで一緒に作品作りませんか。(並木 栄子)



切り絵同好会

山野先生のご指導のもと現在十九名が練習している。初心者の私だが、歌のエピソードなどを知ることで練習がとても楽しく、明るい雰囲気ですぐに溶け込むことができた。

「令和」の幕明けの年にちょうど万葉集を練習しており、とても感動。これからも初心を忘れず頑張りたい。

(宮武 昌子)

山野先生の心者の私が、歌のエピソードなどを知ることで練習がとても楽しく、明るい雰囲気ですぐに溶け込むことができた。

心者の私が、歌のエピソードなどを知ることで練習がとても楽しく、明るい雰囲気ですぐに溶け込むことができた。

山野先生と仲間たちで楽しもんがら画いている。

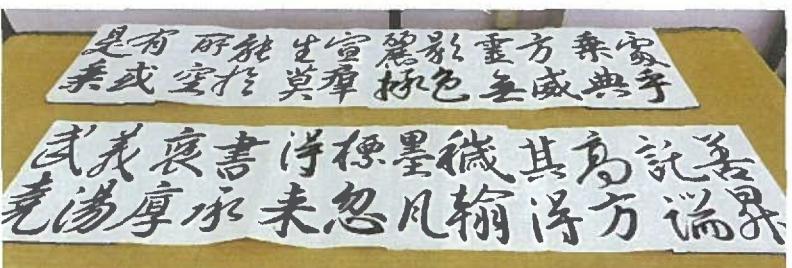
展示会や文化祭への作品ができたときのわくわく感はたまらない。

(渡辺佐和子)

皆さん仲間に入りませんか。

まらない。

(竹井 視)



こんぴらコーラスグループ

私は週一回教室に通うのがとても楽しみである。中国書の臨書かな、大字など家でも練習に励む。去年の文化祭では「令和」の序文を半切に書き、記念になった。練習は土曜の午後、日曜の朝と夕、水曜の午後と夜。

(高尾 多津子)

皆さん仲間に入りませんか。

まらない。

(竹井 視)

大橋 邦子
(小松町)

平成二十七年冬、スーパー馬一ケットの勤めをやめた。

まだ体は元気だつたけれど、認知症予防を考え何かしなければと思った。

そんなときギャラリークト催会場で、木もれび会を紹介され「やさしい文章作法の勉強しましょ」と誘われた。

毎月第二土曜午後一時から三時ごろまで総合センター二階の例会に参加してみた。

友達や身内に差し出す手紙などはたくさん書いていたがやさしい文章とはいえ隨筆の書き方は判らなかつた。

不文律は、「一から習つた。仮名づかい」「へへへ」。

である調。です、ます調などと言われても、カラオケで艶

書き、唄つてゐるみたいだつた。おかしくて真意など

判らなかつた。

お正月休みがすぎて金丸座あたりの坂道を、ゆつたり、ゆつたり歩く。川柳、短歌の景色の彩りをさがす。隨筆の

書き方は判らなかつた。

あたりの坂道を、ゆつたり、

ゆつたり歩く。川柳、短歌の

景色の彩りをさがす。隨筆の

書き方は判らなかつた。

あたりの坂道を、ゆつたり、

ゆつたり歩く。川柳、短歌の</p

牛屋口は護摩谷峠を越えた
金刀比羅宮南裏参道にある。
大権現へ参詣する巡見使や
領主の使者が通った。
(御使者口)が訛り(牛屋口)
になつた地名と言われている。
四国のみち、牛屋口を見下
ろしている坂本龍馬像がある。
若き幕末の志士は土佐脱藩
後伊予から西讃岐を走り、佐
文峰護摩谷峠を登つて来た。
(うつしやぐちふどうさん)
に参り、枯苔生す石灯籠の火
袋から昔ばなしに、聴耳した
だろうか。

「昔、むかしのう。ごま谷峠
に、ようけお墓があつてのう。
おつきよい池のねきに、石の
お不動さんがおいでた。月夜、
池の淵から出てきたお狸が、
嫁入り行列勢揃いさせてこん
びらの町へおりて行きよつた。
お狸に化かされた爺やは

こんぴら散歩 (23) 護摩谷峠・牛屋口



旧伊予街道は道幅狭くなる。
普通乗用車が漸く通れる。
自動車より散歩の方が速い。
谷川の家並を経て表参道へ。
大門・一之坂広場へ出る近
道もある。
こんぴら歌舞伎大芝居金丸
座の櫓太鼓も近くに聞こえる。
揚子川が流れ、右手抜けた指
先は森林である。
寒風の正月も元旦祭の賑わ
いで和らいだ。
表参道へ向つて左手手下に
桜の春は直ぐやってくる。
早春・こんぴら散歩道は、
御使者口辺りから始まる。(堀)



平成十二年消防法で制定さ
れた(南の緊急自動車道)は
徒歩、一般車両は通行禁止。
四季の恵みを彷彿させる鋪
道は森林の中迂曲していく。
右手は下り坂道。

編集委員
◎門脇 俊文

大西 文子
川上 薫久子
為広 幸子
堀家 七子
山野 弘子

横関寿眞子
(◎印は編集責任者)

発行日 2020年(令和2年)3月10日
発刊所 〒766-0004 香川県仲多度郡琴平町榎井7
琴平町教育委員会事務局内
琴平町文化協会
TEL 0877-75-6716
FAX 0877-75-4120
編集兼発行者 門脇 俊文

入会のおすすめ こんぴらの文化を広め さらに高めましょう

会員募集中

(年間会費)

- 個人 1,000円
- 団体・30人まで 3,000円
- 31人以上 5,000円
- 101人以上 10,000円
- 申し込み先
琴平町教育委員会事務局内
琴平町文化協会
(75) 6716

アクト ACT ことひら

平成31年の利用状況 (平成31年1月～令和元年12月まで)

期間	展示内容	回数
1月12日～1月29日	琴平高校芸術祭	476人
2月1日～3月4日	ひな祭り展	1,009人
3月7日～3月30日	こども書道展	350人
4月1日～4月23日	水彩画(65歳からの手習い)	826人
4月27日～5月31日	引札展	826人
6月3日～6月30日	KENの会写真展	710人
7月6日	七夕会(ボランティア連絡協議会)	81人
7月8日～7月30日	絵手紙展	342人
7月14日	第せせらぎ会(令和元年祝賀コンサート)	66人
8月2日～8月4日	原爆展	92人
8月10日～9月5日	写真展	258人
8月31日	夏夜市(町観光商工課)	618人
9月10日～10月4日	琴平町制125周年記念 獅子舞・太鼓合かさくらべ写真展	1,418人
10月9日～10月11日	金刀比羅宮例大祭奉賀華展 お茶会	155人
10月13日～10月21日	絵画＆写真展	97人
10月24日～12月3日	第38回琴平町文化祭(作品展示の部)	1,372人
12月5日～12月17日	第38回琴平町文化祭 作品展示第6期延長	121人
12月22日～12月25日	歳末大売り出し抽選会場	1,660人
12月26日～12月27日	第38回琴平町文化祭 作品展示第6期延長	15人
合計		10,492人

琴平町文化協会だより 第二
十四号をお届けします。

この度、匿名の方より協会
だより(グループの動き)原
稿募集についてのご意見が届
きました。編集部で検討の結
果、個人情報など難しい点も
あり、今後も従来通りの方法
で進めさせていただくことと
なりました。お手数ですが、
ご協力のほど、よろしくお願
い申し上げます。

今年度の新事業として、古
文書解説講座を開催 大変好
評で次年度も継続の予定です。

A C T ことひらでは、琴平高
校芸術祭が開催され、感性豊
かな作品の展示やお茶席・コ
ンサートなどで賑わいました。
令和の新時代も、皆さまが
健やかに益々活躍されます
よう、お祈り申し上げます。

今年号が令和に改まった一月、
A C T ことひらでは、琴平高
校芸術祭が開催され、感性豊
かな作品の展示やお茶席・コ
ンサートなどで賑わいました。
令和の新時代も、皆さまが
健やかに益々活躍されます
よう、お祈り申し上げます。

今年号が令和に改まった一月、
A C T ことひらでは、琴平高
校芸術祭が開催され、感性豊
かな作品の展示やお茶席・コ
ンサートなどで賑わいました。
令和の新時代も、皆さまが
健やかに益々活躍されます
よう、お祈り申し上げます。



また、本校では「存知」のように部活動も盛んで、剣道部、なぎなた部が全国大会で活躍するほか、県大会で活躍する野球部、サッカー部の地元小学、生との交流等々地域とのつながりも大切にしておりまます。文化部においても一月にはACT琴平で「琴平高校芸術祭」を開催させていただくななど、元の方々に大切にしていただいている事への感謝を少しでもお返しできたらと考えております。

この「琴高通信」は、琴平高校と地域の皆さんをつなぐ便りです。どうぞご覧いただき、今後とも琴高生へのご声援をよろしくお願ひいたします。

さて、「平成」から「令和」へと元号が変わり新しく時代が到来いたしましたが、琴平高校は創立以来、地域との関わりを大切にした教育を続けております。本校は今年度から教育の基本方針である「地域で学び地域で育つ琴高生」を具現化し、生徒が地域の方々との触れ合いの中で成長が実感できるよう「琴平道」という授業を始めました。一年生では、琴平町や金刀比羅宮、金丸座の歴史等を学んでから遠足に出かけるなど、地域について学んでいます。まだまだ始まったばかりですが、今後、生徒たちが自ら学び、学んだ内容を相手に分かり易く伝える力を身に付けさせていきたいと考えております。今後、地域に出て向いての学習も始まると思いますので、見かけましたら琴高生に声をかけていただき、地域の皆様方から学ばせていただければ幸いです。

A circular portrait of Koshiro Shigeta, the principal. He is a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie. The background is plain white.

校長 志賀 紀之



第22号

放送部

NHK杯
全国高校放送コンテスト
(東京)
7/22~25
朗読部門
3年 中原 瑞雨



剝道部

インターハイ(熊本) 8/3~6



なぎなた部

インターハイ(沖縄) 8/9~12



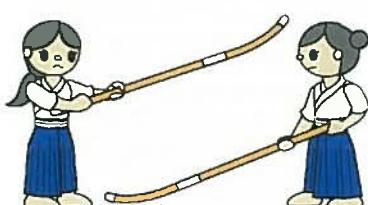
なぎなた部 演技 6位

いきいき茨城ゆめ国体

9
29
10
1

「入学時には先輩についていくのが精一杯だったけれども、毎日先輩たちと一緒に切磋琢磨し、顧問の先生の指導を受ける中で、着実に身についた。」と成績が実った。」とかけがえのない日々を振り返っています。

準々決勝に敗れ、8位決定戦に回り、大岡さんは「吉野と心を一つにできただ」、吉野さんは「最後だという思いが力になつた」そうです。



一面
二面
三面
四面
◆◆◆◆
全国大会・国体出場!!
新人大会での活躍
神戸訪問・薬物乱用防止教室等ボランティア活動
異種武道大会・文化部等公演会・文化講演会

紙面紹介



した。

二〇一九年九月二十四日に、薬物乱用防止教室を実施しました。一年生の有志が一年生の時に、薬物乱用防止に関する研修を受け、今回は小学生を対象に授業をしました。分かりやすく説明するために言葉を考えたり、掲示物を工夫したりしました。

琴高生が出前授業 in 梶井小学校

琴高生が出前授業

科学体験フェスティバル

今年も一・三年生がクリーンアップ大作戦を行いました。新年を迎える前に、観光客の多い琴平の街をきれいにしようと、落ち葉やごみをたくさん集めました。いつもお世話になつてゐる地元への貢献ができ、すつきりした気持ちになりました。



クリーンアップ大作戦 2019.12.12



二〇一九年十一月十二日、香川大学の体育館で、科学体験フェスティバルがあり、本校生徒がボランティアで参加しました。

当日は小学生と一緒に、牛乳パックで竹とんぼ作りをしたり、醤油さしが水圧の変化で浮き沈みするおもちゃを作ったりしました。自然科学コースの生徒を中心には、科学の楽しさを伝える手伝いができ、他の高校生とも交流することできました。

とらすとK



こんぴら舟々 in 神戸

二〇一九年七月七日、とらすとKと郷土芸能同好会のメンバーが神戸訪問をしました。とらすとKでは、阪神淡路大震災で被災された方々に手紙を送る活動をしながら、夏と冬に実際に神戸を訪問し、交流しています。ゲームをしたり、たくさんのお話を聞いたりしました。とても喜んでくださいり、私たちも嬉しくなりました。さらに郷土芸能同好会も同行し、こんぴら舟々を披露し、たくさんの方々に笑顔になつていただきました。

県新人&四国新人大会での活躍！



弓道部
男子団体 45年ぶり優勝
男子個人 準優勝 2年西口颯真

二年の西口颯真君が「早い朝練習の成果が出て嬉しい。次は個人優勝を目指し、インターハイに出場したい。」と夢に向かって決意を述べてくれました。



剣道部
県大会 男女団体優勝
2019.11.3
四国大会 男子3位
2020.2.1~2



なぎなた部
県大会 38年連続 団体優勝
2019.11.3

陸上競技部
2019.10.12~13
四国大会 女子100mH・走幅跳
2年 横関 愛



第十二回異種武道大会

2019年12月4日

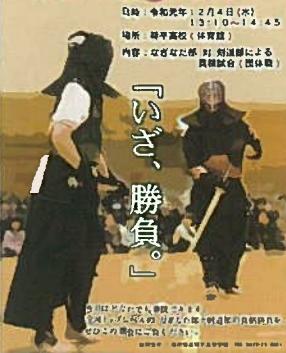


今年も剣道部対なぎなた部の異種武道大会が行われました。最初に両部顧問から剣道となぎなたについて実技を交えての説明を聞きました。

試合はどちらの部も日頃の稽古の成果を出し、白熱したものとなり、観戦している生徒の応援にも力が入りました。対戦の結果は剣道部が2勝、なぎなた部の1勝となり、剣道部が昨年に続き優勝しました。その後行われた、本校卒業生でもある顧問対決では、スピードと迫力のある勝負が見られ、剣道部の宮田先生が勝利を收めました。

剣道部勝利で6勝6敗に

第12回 琴平高校 異種武道大会



琴平高校 公開授業

吹奏楽



チアリーディング



文化部等公演会

2019年12月5日

文化部等公演会が行われました。三年五組は授業で「パブリカ」の手話コーラスを練習し、披露しました。書道部は書道パフォーマンスで「希望」を書き、郷土芸能同好会はこんぴら舟など日頃の練習の成果を披露し、文化部等の良さをアピールしました。



高校生のための文化講演会

アフリカ少年から見た多様性な生き方

講師:星野ルネさん

2019年9月18日

【琴高通信】へのご感想等をお寄せください。
〒766-0002 香川県仲多度郡琴平町1422-2 香川県立琴平高等学校
TEL 0877(73)2261 FAX 0877(73)3242 e-mail:kohtoh02@kagawa-edu.jp

カメリーン出身で4歳の時に来日して、漫画家・タレンタでもある星野ルネさんをお迎えして、高校生のための文化講演会が行われました。イラストを交えながら、カメリーンと日本文化の違い、特に食文化について分かりやすく話してくださいました。

カメリーンで当たり前と思っていたことでも、日本では意外なことで違っているわけではありません。



編集発行／
社会福祉法人
琴平町社会福祉協議会
仲多度郡琴平町榎井891-1
TEL 0877-75-1371
E-mail info@k-wel.or.jp
HP http://www.k-wel.or.jp

福祉 ことひら



2020

3



- 2 3 … 「特集」民生委員・児童委員の活動紹介
- 4 5 … 地区ネット活動紹介
 - ・こんぴらアイネット
 - ・榎井ハッピーネット
 - ・五條互助ネット
 - ・楽集館あつたかネット
- 6 … シリーズ アラカルト
- 7 … 共同募金協力法人 災害義援金協力報告
- 8 … チャリティー協力ボランティア 寄付者名簿 収集ボランティア

イラスト: K.Y.

第47回チャリティー作品即売展



民生委員 活動紹介 児童委員



訪問・支援活動

「心配な家があるからちょっと相談にのってほしい。」と連絡をくれ、一緒に訪問しました。制度につながり安定してきた後も、変わらず気にかけてくれおりとても助かっています。



気になる独居世帯にいると感じることもいかず、その時は確認で顔を合わせただけであります。

しかし、民生委員さんことを話題にする題になると、一気にコミュニケーションが民生委員さんの地道と感じます。



訪問しても、初対面で挨拶すると、警戒され多くあります。対面して会話をしてもうまくしたい事もうまく聞けず、距離が遠く訪問し聞きたいことも何も聞けずに終わることもあります。

しかし、民生委員さんとのやり取りの話相手との距離が近くなり会話が弾んでいきとりやすくなります。

訪問活動に支えられている助けられている



「弟さんが帰ってきてるみたいなんやけど…」数年ぶりに琴平の実家に帰ってきたものの仕事がなく、食べるものもどうしているのか民生委員さんが心配してくれました。この方の支援をどうするか、民生委員さんから役場にも働きかけてください、支援チームの一員となって関わってくれたことでその方は仕事をしながら自信を持って暮らしています。

今は民生委員としての仕事は次の民生委員さんに引き継いでいますが、地域で見かけたら「頑張って仕事に行きよるみたいやな」と声をかけてずっと応援してくれています。

一人で暮らす高齢者の方に、民生委員さんが時々声をかけてくれたり、何かと気にかけてくれていました。

外出することが少なくなり、近所の人との関わりが少なくなっていた本人と近所の間も取り持ってくれていました。

地域の中で気にてくれる人がいるということが、どれほど安心感を与え支えとなっているかを痛感しました。

「民生委員・児童委員の活動」

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行います。

イベント協力

夏に行われる“ふれあいデー”の時に、女性民生委員さんにおむすびを作ってもらいます。



チャリティー作品即売展では民生委員の皆様に大変お世話になりました。特に私が担当していた品物の搬入では「腰が痛い」やら「明日は寝込まないかん」やら冗談を言いながら、朝から夕方まで手伝っていただき大変助かりました。

研修・会議



地区ネットでは活発に意見を出してくれます。
万一警報が出た際、連絡を取り合い、一人で避難が難しい方について確認しました。



新任民生委員さんより「担当地区的独居名簿を元に、地域のことを知りたい」と希望され、社協にて地区担当職員と話し合う場を設けました。

共同募金運動

共募のお願いに、民生委員さん達と一緒に歩いて回りました。
地域のことを教えてくれたり、多くの人たちと繋いでいただきました。



共募の協力依頼は、複数の自治会の各世帯を自分の足で回つて行っています。大変な労力ですが、本人は「この方が人と顔を合わせができるので、体調の変化など気づきやすい」と言われ、民生委員としての使命感を感じることができました。こんばら歌舞伎の期間は募金活動にもご協力くださいました。

いま、各地区ネット（地区地域福祉推進連絡会）ではこんな活動をしています。

つなげよう!!五條地区から犠牲者「〇」のために!!
令和2年2月12日に五條地区地域福祉懇談会と五條互助ネットを合同開催しました。



五條地区では地図にマッピングをしながら、気に入る家庭や危険な場所などの情報共有をしました。

五條互助ネットでは五條地区から犠牲者「〇」をテーマに、五條地区防災マップ作成の協議を始めました。まずは五條地区的特性や実際に災害が発生したときの注意事項を再確認しました。災害をより意識してもらおうと実際に被災地の映像を視聴しました。運転中に車が洪水に流される恐怖や視覚・聴覚が不自由な方の不安。メンバーそれぞれが映像を通して災害を身近なものに感じることができた

「マッピングや要援護者台帳を作つても、きちんと活用できなければ意味がないな。」という声があり、防災マップへどう活かすかという課題も見えてきました。

五條互助ネットでは、五條地区防災マップ作りに向け、今後より具体的な協議をしていく予定です。日頃の災害への意識が犠牲者「〇」への第一歩だと思えた会でした。

五條互助ネット

五條地区

象郷地区

楽集館あつたかネット



2月8日に開催された琴平町社会福祉大会において楽集館あつたかネットの取り組みについて前田会長より発表がありました。象郷地区は自治会加入率が約50%になつており、自治会未加入の世帯が半数を占めています。そこで、近隣のつながりを作るために始まつた「楽集館ふれあい交流会」。2回目となつた今年は昨年より参加者も増え、また小学校の先生方の参加もあり、子どもたちと地域の方々、子どもたちの親と地域の方々と一緒に楽しめました。

象郷地区の強みは楽集館という地域拠点をもつていること。中島先生から他自治体の事例で中高生の学習の場に活用して子どもの学習支援と居場所づくり、さらに地域ともつながりができるというお話を聞きました。楽集館あつたかネットでは、象郷地区が楽集館という強みをどう活用していくのか、もっと身近な存在になるにはどうしたらよいのか、象郷地区の課題として検討していきたいと思います。

「地区ネット」とは…

各地区の住民の代表や各ボランティア団体、学校、PTA等が地域にある生活課題や福祉課題を話し合い、解決に向けて活動を起こしていく役割を担っています。



今住んでいる地区的困りごとを、住民のみんなでどうやって解決していくのか。そんな思いでこんびらアイネット（琴平地区地域福祉推進連絡会）は始まりました。2月の福祉大会では、その活動内容の発表を行いました。

困りごと一覧

- 道が狭くて、災害の時に逃げれるのか。
- 空き家が古くなっているので、崩れると危ない。
- 象頭山沿いでは土砂崩れの被害にあうかもしない。

…まだたくさんあるので、そのうちの一つに注目しました。それは、遠くまで行けない住民が買い物に困らないように一之橋公園で朝市を開こう、というものでした。実行委員会のメンバーは商工会、観光協会、役場、社協、こんびらアイネット、ささえ愛こんびらです。不慣れながらも続けてきたこれまでの実績を発表しました。

また防災を意識してほしいので、こんびらアイネットで防災活動を行つたことも発表しました。

まだまだ解決できていない問題もたくさんあります。これからもこんびらアイネットでは話し合いを重ねて頑張つて課題解決に取り組んでいきます。



毎年行われている「木の木フェスタ」もそのひとつです。このイベントの目的はいざという時の備えとして、近くの住民さん同士が顔見知りになるために、どうすればもっと多くのみなさんに参加して頂けるのか、時期はいつ頃がいいのか、などみんなで恵を絞つて考えています。そして、「木の木フェスタ」の活動が、今後の備え活動に繋がるようにしていきたいと思っています。

今後も木の木フェスタを盛り上げていくために日々活動をしていきます。

木の木フェスタの課題などを話し合っていき情報共有していくことで、課題解決に向けて取り組んでいきます。

木の木フェスタもそのひとつです。木の木フェスタの組織を明確にし、組織の在り方や活動について話しをしました。

琴平地区

こんびらアイネット

榎井地区

榎井ハツピーネット

榎井ハツピーネットは、1月28日に第6回の話し合いを行いました。

今回は、榎井ハツピーネットの組織を明確にし、組織の在り方や活動について話しをしました。



共同募金(法人募金企業)報告

桜の抄	西山食肉店
ニューわたや	オアシス税理士法人
中野屋本店	岡田工業
山西桂華堂	宮武商店
つるや旅館	ミヨシ電化
池田内科医院	服部商店
イケウチ電気	道久テレビサービス店
山野書道教室	大中仏壇店
こんぴらうどん	コトヒラ公益社
にしきや本店	藤田自動車
国際ホテルハ千代	毎日新聞 琴平販売所
名物かまど	琴平工具
琴参閣	やまもと耳鼻咽喉科
こんぴら石油(株)	ナガレ
天狗堂	大浦内科・消化器科医院
中讃クリーン	森内科医院
	塩田歯科医院
	岩佐病院
	丸尾醸造所
	京兼醸造(株)
	五条眼科医院



順不同／敬称略

3,000円以上の募金をいただいた
法人企業様を掲載させていただきます。
ありがとうございました。

「令和元年台風19号」災害義援金協力報告

37,383円 集まりました。



琴平町文化協会 様



琴平高校 様

シリーズアラカルト



配食サービスで発見！ステキな笑顔(*^~^*)

～私たちが、配っています！～



琴平社協の職員が配食サービスを行っているのは、お弁当を配るためだけではありません。お弁当を持って行くことで、日々の体調変化や不安・困りごとのなども知ることができます。そのこともあって、職員がお弁当を配っています。

毎日顔を合わせることで仲良くなっています。「今日はちょっとえらいんや～」と聞いて心配になったり「いつもありがとうございます」の一言で心が温かくなったり、交わす言葉を大切にしています。

それでは今日も元気なお顔を見るために、行ってきます！

社協の業務をご紹介

【日常生活自立支援事業サービス】

皆さん、日常生活自立支援事業サービスをご存じでしょうか？『日常生活自立支援事業サービス』とは日常の生活を送る中で一人では判断できなかったり、不安な場合に手助けを行う社会福祉協議会の活動のひとつです。

この事業では利用者の方に社協職員と生活支援員の2名で携わります。まず、相談を受けて社協職員が訪問します。状況を聞いたり希望を確認しながら、訪問回数や内容等の計画を作成し、計画に同意をもらった上で契約します。その後は、計画に基づいて生活支援員が定期的に訪問し、生活を安心して送って頂けるよう手伝いをしています。



今回は、日常生活自立支援事業サービスの生活支援員である五十嵐久美子さんにインタビューしたいと思います。

「いつも笑顔が見れてこちらが和らぎます。あまり手伝える事はないけども、利用者の方が安心して暮らしていくように支援できたらと思っています。」と五十嵐さん。

五十嵐さんは週1回、決まった曜日、時間で訪問をしています。利用者の方と会話しながら、生活の中で困っている事や気になっている事があれば、その事に対して相談にのっています。また、会話の中の何気ない発言や心身の健康状態の変化等の気づきを社協職員に伝えてくれる大切な役割も担っています。

これからも利用者の方を第一に考え、一緒に頑張っていきましょう。

「日常生活自立支援事業サービス」を利用するには、ご本人（利用者）が契約行為する事を理解でき、ご本人の利用希望の意思が確認できる事が前提で、ご本人と社会福祉協議会の間で福祉サービス利用援助契約を締結できる事が必須となります。
※家族や代理の方との契約は結ぶことができません。

第47回
チャリティー作品即売展

ご協力ありがとうございました



J A 香川県琴平支店



J A 地域女性部



榎井婦人会・琴平婦人会



象郷婦人会



五條あゆみ会



高松信用金庫琴平支店



官休庵社中

※写真は一部です。その他たくさんの方々にご協力いただきました。

善意の寄付

令和元年11月1日～
令和2年2月20日

皆様からの善意の寄付は琴平町の地域福祉に有効に活用させていただきます。厚く御礼申し上げます。

一般寄付として

- 仲善教育会善意の小箱募金 様より 17,462円
- 宮本久子 様より 金一封

香典返しとして

- 三田芳廣 様より 金一封

使用済み切手・テレカ・入れ歯
収集ボランティア

令和元年11月1日～令和2年2月20日

使用済み切手・テレカ・入れ歯収集ボランティア・物品寄付にご協力いただきまして誠にありがとうございます。お野菜・果物等のご寄附も頂いており、給食サービスに活用致しております。

- | | |
|-------------|---------------|
| ●てんてこ舞 様 | ●吉田敬子 様 |
| ●中野うどん学校 様 | ●鎌田健靖 様 |
| ●ふけさん家 様 | ●あかね保育園保護者会 様 |
| ●灸まん本舗 様 | ●三好秀子 様 |
| ●岡根洋子 様 | ●京兼電工社 様 |
| ●株式会社 弘栄社 様 | ●榎井婦人会 様 |
| ●ナカノヤ 様 | ●川上板金工業所 様 |
| ●奥野伊都子 様 | ●匿名(1件) 様 |

高齢者活躍人材確保育成事業

広告

* 技術分野 * 管理分野 * 技能分野 * 一般作業分野 * 折衝外交分野 * サービス分野 * 事務分野

◎ 60歳以上の元気な仲間を求めています！

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会 ☎ 087-811-7880

公益社団法人 仲善広域シルバー人材センター



入会を希望される方は
まずはお電話ください

● 善通寺地区センター

善通寺市生野町783番地1 ☎ 63-1366 仲多度郡まんのう町吉野1926番地 ☎ 79-3911 仲多度郡琴平町榎井817番地7 ☎ 75-0277

● 琴平地区センター

事務局通信

シャントセナ

No.205 (令和2年3月号)

一編集発行

社会福祉法人琴平町社会福祉協議会

〒766-0004 琴平町榎井891-1

TEL 75-1371 FAX 75-1481

E-mail info@k-wel.or.jp

社協 HP <http://k-wel.or.jp>

※24時間電話対応しています。

地域で生活していくために



「誰もが地域の中で安心して暮らせるように」
社協が目指している大きな目標です。行政と住民が一緒になって考えました。

ステーション行事予定表 (3/15~4/11)

日	月	火	水	木	金	土
3/15	16	17	18	19	20	21
	防災点検	防災点検	地域福祉懇談会 (神明町・高畠地区)	こんぴらアイネット 朝市実行委員会		
22	23	24	25	26	27	28
こんぴら朝市	評議員会 14:30~	ささえ愛こんび ら・生きがいディ (手芸)	地域福祉懇談会 (阿波町地 区)	生きがいディ (体操)	地域福祉懇談 会 (坂町・谷川・愛宕町・内 町・小松町・通町・西山 地区)	
29	30	31	4/1	2	3	4
		・生きがいディ (手芸)				
5	6	7	8	9	10	11
		・生きがいディ (手芸)	歌いま専科	生きがいディ (体操)		

☆4月の弁護士相談(要予約)は4月14日(火)です。

※3月の歌いま専科は中止になります。※3月の井戸端会議は中止になります。

※新型コロナウィルス関連の動向で予定が変更する場合があります。

明るい笑顔が弾ける日が来ることを信じて 怖がらずに、手洗い・咳エチケットの励行

2020年、東京オリンピックの開催に向けてアスリートだけでなく何かしら心浮かれる日々がずいぶん嬉しいです。こんなに重苦しい春を迎えるとはだれが想像できたでしょうか。

必要以上に怖がることはないとわかっていても、不安な気持ちを隠すことはできません。

「手洗い(丁寧に)」「咳エチケット」の基本的なことを誰もが守る事が大切だそうです。今月は東日本大震災の月で、あの日のあつという間に町を飲み込んだ大津波。テレビ画面を通じて、自然の恐ろしさ、怖さを思い知られました。あの日の出来事から私たちは何を学んだのだろうか。「今だから言える事」「今になってわかった事」などまだ終わっていない現

実なんだと思います。

今回の新型ウィルスは少しずつジワリジワリと、遠いところの話だと思っていたら、いつの間にか日常の生活にこんなにも重くて、不透明な景色で覆っています。無常です。

当たり前の穏やかで楽しい日々はいつ戻ってくるんだろう。

まず「手洗い」(丁寧に)と「咳エチケット」を励行しましょう。ふさぎ込まずお天気がいい日にはお散歩しましょう。大丈夫です。頑張って大変な今を乗り切りましょう。必ず、また楽しく明るい笑顔が弾ける日が来ます、來ることを信じて。いつの日か、「ああ、そんなことがあったなあ」って!!!

2月はこんなことしました。

地域福祉懇談会

象郷・五條・榎井が終了

2月も終わり、琴平地区を残し象郷、五條、榎井地区の地域福祉懇談会が終了しました。どこの地区も共通の話題は、「災害」についてでした。一次避難所をどこにするか、自治会に入っていない人に対するはどうするのか等様々な課題を話し合いました。



ひだまりクラブリーダー研修会

今 していることはとても大切なこと

地域活動やボランティア活動をしている人は、普段、特に何もしていない人と比べて高齢によって衰弱していく可能性が低いというデータが経済産業省から出ています。ひだまりクラブの活動は、身近な地域で集まり、おしゃべりしながらご飯を食べたり、体を動かしたりする、予防に大変効果的な取り組みの一つになります。



第34回琴平町社会福祉大会

地域共生社会の実現に向けてシンポジウム

今年度で第34回目を迎えた琴平町社会福祉大会では、昨年、一昨年に引き続いて「地域共生社会の実現に向けたシンポジウム」を同時開催しました。3年の間、琴平、榎井、五條、象郷地区それぞれが、地域の課題に対し、そこで暮らす住民として、「何ができるのか」を何度も話し合い、実践しています。今回は、琴平地区の取り組みをこんぴらアイネット代表山地朗雅氏が、象郷地区の取り組みを楽集館あつたかネット代表前田利正氏から発表しました。

こんぴらアイネットは、こんぴら朝市の運営に参加したこと、災害に意識を持ってもらう目的で、「こんぴらアイネット防災活動」を一之橋公園で11月に行いました。楽集館あつたかネットは、災害時に新しく移り住んできた住民と元々の住民との交流がなくては、誰かわからない不安があるといった声から、楽集館を拠点として、2年前から「楽集

館ふれあい交流会」を開催していると報告がありました。それぞれの活動を聞いて、講師の文京学院大学准教授の中島修先生から「住民として、課題から何かを実践に結び付けることはなかなかできないことだ」とコメントをいただきました。皆さんが各地区で取り組んでいることは、大変素晴らしいことだということを改めて実感しました。



地域生活総合支援サービス

「人」を地域で支え合う委員会開催

琴平町社会福祉協議会には、「地域生活総合支援サービス」があります。これは、生活のしづらさを抱えた方が、一生懸命生きようとする力を支える事業です。具体的には、その方に必要と思われるサービスをコーディネートしたり、身寄りのいない単身者世帯の方への入退院支援や葬儀供養、死後事務まで行なうことがこのサービスの特徴です。現在琴平社協として、契約を結んでいる方は13名います。いずれの方も身寄りがない方です。本人の希望に寄り添いながら職員は支援をしています。

そこで課題となるのは、金銭面の問題です。今まで一生懸命生きてきたけど、預金が少なく、年金も少ない。もしこのまま亡くなってしまえば本人の希望通りの葬儀が行えなくなる。また、永代供養もできなくなってしまうようになります。それを個人の勝手でこうなったことだから仕方ない。このまま見捨てる社会

でいいのかということです。社協としてはそれはできません。いろんな可能性を探り、その方が琴平に暮らしていてよかったと思えるようなまちづくりをしていくことが社協としては大事なことと思っています。見捨てる社会ではなく、どうやって人と人が支え合える社会づくりをしていくのかが、地域共生社会の実現ではないかと思っています。

そして人と人が支え合える社会にしていくために、どのようなことができるかを検討する「地域生活総合支援サービス委員会」を開催しています。顧問である日本地域福祉研究所理事長の大橋謙策様も参加いただき、皆さんからいただいている社協会費のあり方や寄付金のあり方をどうするかを協議し、住民と行政、社協が一体となった、琴平の地域福祉の新たな取り組みを協議しています。

お知らせ

(続)買い物号 運転ボランティア募集!

町の中の商店がなくなってきたことによって、この小さい琴平町でも「買い物難民」という言葉が出てきました。そこで、ささえ愛こんびらでは「買い物号」と称して車を走らせ、住民の皆さんのが買い物の足として活躍していきたいと思っています！運転していただける方を募集します！ぜひ力になつてください！琴平社協まで連絡ください！

運行日時 月曜日・木曜日 10時～12時
 連絡先 琴平町社会福祉協議会
 TEL 75-1371
 E-mail : info@k-wel.or.jp

ことひらまちじゅう図書館からのお知らせ

ちょっとこぼうれしくなる 勉強会③

ことひらまちじゅう図書館では、定期的に勉強会をしています。ぜひ皆さん遊びに来てください。

テーマ

「あなたの知らない(たぶん)
旧金毘羅大芝居『金丸座』」

開催日：3月26日（木）
 時間：14:00～15:00
 場所：ちょっとこ場（琴平町232）
 対象：どなたでも参加できます。
 定員：15名

まちのキッチン もぐもぐ通信

大根はビタミンCがたくさん入っています！免疫力を高めるのにこの時期特に欠かせない食品です。免疫力を高めてウィルスを寄せ付けない身体を作りましょう！

＜摂取方法＞ 大根おろしを多めに作ってタッパーに入れて冷蔵庫で保存。4～5日は大丈夫です。水分は切ってください。

毎日、最低小さじ1杯摂取しましょう！これでウィルス撃退です！

ちょっとこ場行事予定表（3/15～4/11）

日	月	火	水	木	金	土
3/15	16	17	18	19	20	21
NikoNiko (写経)	福徳会 (写経) 10時～	サンサンサロン				
22	23	24	25	26	27	28
	福徳会 (写経) 10時～	豊作会 (写経) 10時～	あさひ会 ちょっとこぼうれ しくなる勉強会 14時～15時			
29	30	31	4/1	2	3	4
	福徳会 (写経) 10時～	豊作会 (写経) 10時～				
5	6	7	8	9	10	11
NikoNiko (写経)	福徳会 (写経) 10時～	豊作会 (写経) 10時～	ふれあいコンサート 13時～	布で遊ぶ会		

楽集館利用予定表（3/15～4/11）

日	月	火	水	木	金	土
3/15	16	17	18	19	20	21
	はなの会					
22	23	24	25	26	27	28
	はなの会		僧人使用			ねむ工房
29	30	31	4/1	2	3	4
	はなの会					
5	6	7	8	9	10	11
	はなの会					

※ちょっとこ場では、留守番をしてくれるボランティアさんを常時募集しています。

※町内を主に走る運転ボランティアさん募集しています。